

教科・科目等の目指す力・姿の整理

教科・科目名		見方・考え方	見方・考え方の具体的意味		根拠
図工・美術			感性や想像力を働かせ、対象や事象を、形や色などの造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら、意味や価値を作り出すこと。		小・中・高、特別支援学校学習指導要領解説 図工・美術編
校種	教科・科目の目標	資質・能力の目標			
		知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
小学校	表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。	
中学校	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	
高等学校	美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。	
特別支援学校 小学部	表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくり出すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。	つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。	
特別支援学校 中学部	表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	造形的な視点について理解し、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。	造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや材料などを基に、発想し構想するとともに、造形や作品などを鑑賞し、自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。	創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を営む態度を養い、豊かな情操を培う。	
特別支援学校 高等部					

教科・科目等と八養版社会人基礎力との結び付き

教科・科目名	八養版社会人基礎力	その中でも具体的に目指す力、具体的学習内容(評価状況や場面)	
図工・美術	行動力	創造力、発想力、応用力、改善力、ツールの活用、情報収集力、情報活用能力、精神力	・絵画、造形、デザイン、映像メディア表現、工芸、水墨画など
	プランニング能力	計画性、諦めない精神力、課題発見解決力	・絵画、造形、デザイン、映像メディア表現、工芸、水墨画などの活動を通して、計画表やリフレクションノートを作成する
	コミュニケーション能力	語彙力、表現力、考えをまとめる力、共感性、聞く力、援助要請力	・絵画、造形、デザイン、映像メディア表現、工芸、水墨画などの活動で語彙力を高める。 ・鑑賞の活動
	自己理解力 プラス思考 柔軟性 ストレスコントロール力	長所短所の理解、チャレンジ精神、失敗しても学習して立ち直る力、失敗しても代替を見つけられる力、他者の考えを受容する力、余暇スキル	・絵画、造形、デザイン、映像メディア表現、工芸、水墨画、鑑賞の活動など ・病棟や休み時間 ・作品展への応募